

湘南港の 指定管理者候補（案）について

指定管理者候補（案）	株式会社リビエラリゾート
------------	--------------

1 神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会港湾部会評価結果

(1) 評価点

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点
		サービスの向上	管理経費の節減等	団体の業務遂行能力	
1	株式会社リビエラリゾート （逗子市）	43	20	20	83
2	湘南サニーサイドマリーナ株式会社（横須賀市）	44	19	16	79
3	株式会社湘南なぎさパーク （藤沢市）	38	20	18	76

(2) 評価の概要

○株式会社リビエラリゾート

- ・ 「管理運営方針」について、目指すべき方向性がはっきりしており、意欲が感じられる。
- ・ 「オリンピック開催県としてふさわしい、開かれた港湾を目指した利用促進の取組」については、江の島の歴史や伝統を踏まえた取組を行っていく、意気込みや中身があり、評価できる。
- ・ 「オリンピック開催県としてふさわしい、開かれた港湾を目指した利用促進の取組」については、江の島ブランドを活かした、様々な利用者による利用促進の取組が提案されている。
- ・ 「オリンピック開催県としてふさわしい、開かれた港湾を目指した利用促進の取組」については、ウェディング事業等、多角的な事業展開が提案されている。
- ・ 施設の無休化、昼休憩中の対応に適応する人材の配置がされている。
- ・ 「管理運営方針」について、ビジネス色の強いところが感じられる。
- ・ 利用促進の為の取り組みなど、具体性があり評価できるが、湘南港に特化した提案がないことは、残念に感じた。

○湘南サニーサイドマリーナ株式会社

- ・ 「管理運営方針」については、漁業者のことも含め、海のことを真摯に考えており、評価できる。
- ・ 「ヨット等安全管理業務」については、セーラーの安全面を考える等、海についての教育への配慮や、学生団体を含めてセーラーを育てていく意欲があり、評価できる。
- ・ 「サービスの向上」について、国際VHF無線の普及という他の提案者にはない提案があった。
- ・ 開かれた公共マリーナ、誰にでも利用できるマリーナ、という視点は、新たな湘南港活用の可能性を感じ、評価できる。
- ・ 「財政的な能力」については、負債比率が高い等、財務基盤が脆弱であり、今後の改善が必要と思われる。
- ・ 施設の維持管理に必要な人材確保、運営体制が不明瞭である。

2 神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会港湾部会（外部評価委員会）評価結果に対する県土整備局意見

評価結果について	同意する ・ 同意しない
----------	--------------

〈意見理由〉

外部評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。

第1順位の株式会社リビエラリゾートの提案は、外部評価委員会の評価どおり、「管理運営方針」の項目や「オリンピック開催県としてふさわしい、開かれた港湾を目指した利用促進の取組」の項目が高く評価できる。

第2順位の湘南サニーサイドマリーナ株式会社の提案は、「ヨット等安全管理業務」については高く評価できるが、その他の項目については、第1順位の株式会社リビエラリゾートに及ばないと考えられるため、第1順位の株式会社リビエラリゾートを指定管理者候補としたい。

外部評価委員会評価点の詳細について

施設名 湘南港

大項目	小項目	評価の視点	評価点				特記事項
			配点	株式会社 リビエラ リゾート	湘南サニ ーサイド マリーナ 株式会社	株式会社 湘南なぎ さパーク	
サービスの向上	(1)管理 運営 方針 (全体 評価)	①指定管理業務全般を通じた 団体等の総合的な運営方 針、考え方	5	4	4	4	
	(2)委託 の考 え方	①業務の一部を委託する場合 の業務内容等 (注) 委託とは、工事の請負 等を含め、指定管理者が業 務の一部を外注する行為を 指す。以下同じ。	5	4	4	4	
	(1)利用 承認 業務	①利用承認等の業務について の実施方針	5	3	4	4	
	(2)維持 管理 業務	①清掃、巡視、保守点検、修 繕等の維持管理業務につい ての実施方針	5	4	4	4	
	(1)オリ ンピ ック 開催 県と して ふさ わし い、 開か れた 港湾 を目 指し た利 用促 進の 取組	①セーリングの国際大会等が 行われる際の実施方針、広 報・PR活動の内容等 ②より多くの利用を図るため に実施する事業の実施方 針、広報・PR活動やマー ケティング活動の内容等 ③周辺の港との連携やイベン トの開催など施設の特性を より効果的に活かすため に行う自主事業の内容等	10	8	8	6	

	(2)利用者への対応、利用料金	①サービス向上のために行う利用者ニーズ・苦情の把握及びその内容の事業等への反映の仕組み等 ②手話言語条例への対応 ③利用料金の設定、減免の考え方	5	4	4	4
	(1)ヨット等安全管理業務	①ヨット利用者等安全管理業務についての実施方針 ②通常の指定管理業務を行う際の事故防止等の取組内容 ③事故・不祥事等の緊急事態が発生した場合や安全管理の妨げとなりうる事案を認知した際の対応方針 ④急病人等が生じた場合の対応 ・救急救命士等の配置、救命に関する職員研修等 ⑤感染症の感染防止対策についての実施方針	5	4	4	3
	(2) 災害・荒天時対応業務	①地震、津波等の災害時及び高潮、波浪等の異常気象時の利用者の避難誘導、県や地元自治体等への協力等についての実施方針 ②災害時における緊急物資受入港としての対応方針	10	8	8	6
	(1)地域と連携した魅力ある施設づくり	①地域人材の活用、地域との協力体制の構築及びボランティア団体等の育成・連携の取組内容 ②地元企業への業務委託等による迅速かつきめ細かいサービスの提供に向けた取組内容	5	4	4	3
管理経費の節減等	6 節減努力等	【 県が指定管理者に指定管理料を支払う施設】 「最低の提案額」と「積算価格から20%節減した額」のうち、高い金額 $\frac{\text{提案額} - (\text{積算価格} \times 20\%)}{\text{提案額}} \times 20$ 20%以上節減している場合は、積算価格から20%節減した額)	20	20	19	20

目 団体の業務遂行能力	7 人的な能力、執行体制	①指定期間を通じて効果的・効率的に指定管理業務を行うための人員配置等の状況 ②業務の一部を委託する場合の管理・指導体制の状況 ③指定期間を通じて安定して指定管理業務を行うための人材育成や職員採用の状況、労働時間短縮の取組や職場のハラスメント対策など労働環境の確保に係る取組状況	5	4	4	4	
	8 財政的な能力	①安定した指定管理業務の実施を判断する指標としての団体等の経営状況、団体等の事業の継続性・安定性の度合い、団体等の事業の信頼性の度合い	5	4	2	4	サニーサイドマリーナについて、負債比率が高い等、財務基盤が脆弱であり、今後の改善が必要と思われる。
	9 コンプライアンス、社会貢献	①指定管理業務を実施するために必要な団体等の企業倫理・諸規程の整備、施設設備の維持管理に関する法規や労働関係法規などの法令遵守の徹底に向けた取組の状況（労働条件審査の実施予定など施設職員に係る労働条件の確認の有無を含む） ②指定管理業務を行う際の環境への配慮の状況 ③法定雇用率の達成状況等、障害者雇用促進の考え方と実績 ④障害者差別解消法に基づく合理的配慮など、「ともに生きる社会かながわ憲章」の主旨を踏まえた取組についての考え方 ⑤手話言語条例への対応 ⑥社会貢献活動等、CSRの考え方と実績、SDGs（持続可能な開発目標）への取組	5	4	3	3	
	10 事故・不祥事への対応、個人情報保護	① 募集開始の日から起算して過去3年間の重大な事故または不祥事の有無ならびに事故等があった場合の対応状況及び再発防止策構築状況 ②個人情報保護についての方針・体制、職員に対する教育・研修体制及び個人情報の取扱いの状況	5	4	3	3	

	11 これまでの実績	①指定管理施設と類似の業務を行う施設等での管理実績の状況 ②県又は他の自治体における指定取消しの有無	5	4	4	4	
合 計			100	83	79	76	